

人材の確保・定着に向けた 戦略策定とブランディング

人材の確保・育成・定着を目指し、とりわけ中途人材の採用にフォーカスして、戦略を策定、実践した。策定した戦略の効果を最大限に引き上げるため、知名度アップに向けた施策やSNSによる情報発信にも取り組んだ。

▼
取り組み内容

Step 1
現状把握
と
課題整理

吉田社長へのヒアリングに加え、社員とも研修を通じてコミュニケーションを図り、現状把握と課題整理を行った。

Step 2
戦略の
策定

Step1で設定した課題に基づいた戦略策定とともに、実行チームへの研修を通じて、課題解決に向けたエンゲージメントを高めた。

Step 3
施策の
実践①

中途採用強化に向けて、ハローワークや求人情報サイトの活用方法を見直し、改善した。

Step 4
施策の
実践②

企業の知名度向上に向け、工場見学や研修の一般開放、Facebookによる情報発信に取り組んだ。

受入企業

株式会社 吉田機工 代表取締役 吉田 誠 さん

1976年創業。製缶溶接から金属加工までをワンストップで手がける。五面加工機（門型機）をはじめ、さまざまな設備を有し、他社では難しいような大型金属加工に対応できる点を強みとしている。自動車検査用フレームや建設機械部品、工作機械や産業機械のフレーム・ベッド・架台などを得意とする。

協力研究員

得能 更弘 さん

石川県出身。大学卒業後、ゴルフ場を運営する大手企業に入社し、福井県での勤務も経験する。その後、外資系損害保険会社での勤務を経て、保険代理店として独立開業する。2016年に法人向けの営業・人材育成コンサルタントとして起業し、多くの企業の指導に携わり成果を挙げている。愛知県在住。

株式会社 吉田機工



ぶくろい企業価値共創ラボ 事例

CASE:

中途人材の
採用に向けた
戦略策定と実践

取り組みの成果
・
今後の取り組み

- ・中途採用の強化に向け、ハローワークや求人情報サイトを活用した情報発信に取り組んだ。
- ・企業のブランディングや知名度アップを目指し、工場見学を企画・実施するとともに、社員向け研修も一般開放した。Facebookの公式アカウントを開設し、情報発信の強化にも取り組んだ。
- ・リーダーシップや組織づくり、人生の幸福度、人間関係などをテーマにした研修を実施し、社員の成長を促すとともに、組織の活性化につなげた。

🐝 受入企業の評価・今後の関わり方

参加理由

- ・福井銀行から本プログラムを紹介され、産学官金が連携し、都市部の中核人材が地方の企業で課題の解決に取り組むユニークなスキームに興味を持ちました。当社では人材の採用・定着・育成に課題を感じており、その解決に専門家の力を借りられればと思いました。

評価（成果・社内変化など）

- ・得能さんは人間的に魅力的で、価値観も相通じるものがあつたため、安心感を持って取り組むことができました。密にコミュニケーションを取ることで、経営のビジョンや目標を研ぎ澄ます貴重な機会となり、今後の採用活動等で使用する、「幸福実感・成長実感ナンバーワン企業」というキャッチコピーを策定することができました。
- ・中途採用活動においては、知恵と足を駆使した情報収集とパイプ構築により、応募者の増加に貢献いただきました。この活動は今後の新卒採用活動にも活用できる貴重な財産になると思っています。
- ・得能さんの社員向け研修は、仕事のパフォーマンスを向上させ、社員の成長の加速していくためのいい起爆剤になりました。

今後の関わり方

- ・今回取り組んでもらったテーマは長期的な視点が必要であり、今後も引き続き得能さんの協力を得たいと考えています。また、社内の人材育成に得能さんの知見を生かすため、外部人材を活用したメンター制度の創設も計画しています。

👤 協力研究員の評価・今後の展望

参加理由

- ・コロナ禍により、従来の法人向け対面コンサルティングが難しくなり、オンライン個人向けコンサルティングにシフトしていましたが、法人向けサービスへの回帰を模索する中で本プログラムを知りました。縁のある福井でもう一度チャレンジしたい気持ちもありました。

評価（取り組み・生活）

- ・私自身、これまで試行錯誤してキャリアを積み重ねてきましたが、吉田社長と意見を交わす中で「幸福実感と成長実感を感じられる企業にしたい」という言葉を聞き、これを実現することこそが自分の仕事の存在意義であるのだと改めて強く実感することができました。
- ・大学で学んだ知識と、これまでの実務経験を融合させ、新たな形で企業支援に取り組める本プログラムは、自分を成長させてくれる大変貴重な機会だと感じました。
- ・私がこれまで活動してきた愛知県などの都市圏に比べると、福井県では必要な情報を迅速かつ容易に入手できるため、よりスピーディーにビジネス展開することが可能だと思いました。

今後の展望

- ・吉田機工が抱える課題は、多くの中小企業に共通するものです。ここで成功事例が作れば、ほかの企業にも応用展開が可能であり、その具現化に引き続き、注力します。吉田社長の思いを具現化していく取り組みは、私の成長にもつながると考えています。